



ネクスト

【北海道】ネクスト（本

義雄社長 北海道北広島市）

は、福利厚生を拡充するとともに、12月に設立10周年を迎えたことを踏まえ体制強化を進める。通常行っている年2回の健康診断に加え、2016年から一定年齢以上のドライバーに人間ドックを受診させる。また、ドライバーからの人材紹介や班長などの職位に対する報奨制度も導入したばかりだ。

4月からは確定拠出年金に加入

か、4月から企業型確定拠出年金にも加入して退職金の充実を図る。

奈良昌紀事業本部長は

「『人』が一番の財産。社員を守っていくために福利厚生や評価制度を拡充させた。事業開始からまだ10年

福利厚生拡充＆体制強化

か、4月から企業型確定拠出年金にも加入して退職金の充実を図る。

奈良昌紀事業本部長は

「『人』が一番の財産。社員を守っていくために福利厚生や評価制度を拡充させた。事業開始からまだ10年

未満の若い会社だが、前身会社（東日本輸送）の時代から働いてくれている人もいる。誰もが長く働きたいと思える職場にすると同時に、更に気を引き締め、しっかりとその財源を確保していく」と力を込める。

福利厚生や報奨制度拡充の背景には、将来的な人材確保と輸送力維持を視野に

入れている。

奈良氏は「健康診断を受けてもらっていても、分からぬ部分はある。踏み込んだ健康管理を行い、長く活躍してもらうとともに、若手ドライバーに対しては将来の不安を少しでも払拭し、安心して働いてもらいたい」と強調。

ドライバーの人材紹介に

対する謝礼制度について

は、「当社ではハローワークよりドライバーからの紹介で入社し、定着するケースの方が多い。ドライバ

を通じた人材確保も重要な手段になっている」と話す。

（北原進之輔）

一定年齢上 人間ドック受診へ

ドライバーの人材紹介に対する謝礼制度については、「当社ではハローワークよりドライバーからの紹介で入社し、定着するケースの方が多い。ドライバーを通じた人材確保も重要な手段になっている」と話す。（北原進之輔）